

ケアサポーターすけさん(居宅介護支援事業所)

仕事と介護の両立支援で困っていること

- ・島外から介護のために来る利用者の家族がいるが、制度が十分に理解できておらず、聞かれても十分にこたえることができていなかった。
- ・自事業所でもテレワークの必要性を感じてはいるが、どう取り入れていったらいいか、難しくて取り組めていない。

ワークサポートケアマネジャーが支援した内容

<第1回> 支援内容打ち合わせ

困りごとの確認、セミナー開催について

<第2回> セミナー開催(オンライン)、セルフチェックシート実施(テーマ)……「ワークサポートケアマネジャーとは」

介護離職について、介護離職の問題、ワークサポートケアマネジャーについて、両立支援制度について、育児介護休業法の改正について

(チェックシート)従業員の現状確認のため実施

<第3回> 今後の取組の提案

○介護中の安心と介護が終了した時にしっかり関われてよかったですと思えるような支援が大事であることを共有

○介護支援専門員として、両立支援制度に消極的な事業所には、社会保険労務士やワークサポートケアマネジャーと連携し対応することを提案

○テレワークに関しては努力義務ではあるが、職員が今後家族を介護することを想定し、早めに対策を行う事を助言

派遣事業を受けてみて

○従業員の声

・介護休業制度など制度のことが理解でき、利用者の家族に伝えていくると思った。

・仕事に戻れる環境があるということがどれだけ大切か、介護者への支援としての重要性を感じた。



○事業者の声

・テレワークの実現に向けて検討していきたい

・介護が終わった後の復職のための環境作りに取り組みたいと思った。